



平成28年10月31日

各位

上場会社名 田辺工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 四月朔日 義雄
 (コード番号 1828)
 問合せ先責任者 取締役上席執行役員事務部長 権守 勇一
 (TEL 025-545-6500)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,000	600	600	400	74.76
今回修正予想(B)	15,000	920	980	680	127.09
増減額(B-A)	1,000	320	380	280	
増減率(%)	7.1	53.3	63.3	70.0	
(ご参考)前期第2四半期実績(平成28年3月期第2四半期)	14,227	709	708	464	86.81

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	30,000	1,200	1,300	800	149.51
今回修正予想(B)	30,000	1,300	1,400	900	168.20
増減額(B-A)	0	100	100	100	
増減率(%)	0.0	8.3	7.7	12.5	
(ご参考)前期実績(平成28年3月期)	28,885	1,575	1,586	971	181.59

平成29年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,000	—	550	350	65.41
今回修正予想(B)	14,300	—	990	690	128.96
増減額(B-A)	1,300	—	440	340	
増減率(%)	10.0	—	80.0	97.1	
(ご参考)前期第2四半期実績(平成28年3月期第2四半期)	13,171	570	660	435	81.39

平成29年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	27,500	—	1,000	600	112.14
今回修正予想(B)	28,000	—	1,200	800	149.51
増減額(B-A)	500	—	200	200	
増減率(%)	1.8	—	20.0	33.3	
(ご参考)前期実績(平成28年3月期)	26,452	1,249	1,357	779	145.69

修正の理由

(1)平成29年3月期第2四半期(累計)連結累計期間連結業績予想及び個別業績予想の修正理由
(連結)

平成29年3月期第2四半期の連結業績は、海外子会社(3社)の業績は不振でありましたが、当社の業績が主に下記(個別)に記載の理由により、売上高は前回予想を上回り、利益面も前回予想を大きく上回る見通しとなりました。

(個別)

平成29年3月期第2四半期の個別業績は、売上高は前期からの繰越工事の完成や、民間プラントの修繕、既存設備の改造、合理化工事等の完成が上半期に集中し、前回予想を上回る見通しです。
利益面につきましては、施工体制の確立、施工効率の改善、原価管理の徹底を図った結果、前年同期において発生した大きな不採算工事もなく、売上総利益率は前年同期と比較し2.3%改善しました。そのうえ増収効果も加わり、営業利益、経常利益、四半期純利益は前回予想を大きく上回る見通しとなりました。

(2)平成29年3月期連結業績予想及び個別業績予想の修正理由

(連結)

連結売上高につきましては、海外子会社の受注状況及び海外景気の先行きは不透明な状況であることから、通期予想を据え置きとしました。利益面につきましては、下記(個別)に記載の理由により、当初予想を若干上回る見通しです。

(個別)

個別売上高につきましては、上半期の受注は好調に推移し、現段階での手持ち工事高は前年同期と比較し増加しておりますが、翌期への繰越工事となる案件も多く、当初予想を若干上回る見通しです。
利益面につきましては、景気の先行きは不透明であることから、受注競争が激化し下期の利益率は低下が予想されますが、上半期が好調であったことにより通期では当初予想を上回る予想といたしました。

※上記の予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上